

とちぎスポーツ振興プラン21 (改訂版)

～豊かなスポーツライフの実現を目指して～



平成13年3月
(平成18年3月改訂)

栃木県教育委員会

ご あ い さ つ

思いっきり体を動かした後の爽快感、達成感、仲間とのふれあいや交流がもたらす楽しさや安らぎ、トップアスリートが与える夢や感動。スポーツは心と体の健全な発育・発達を促すとともに、明るく豊かで活力に満ちた「生きがい」のある社会の形成に大きく寄与するものであり、言葉の壁を越えた、世界共通のすばらしい文化の一つであると考えます。

近年、少子高齢化や核家族化の進行、科学技術の高度化や情報化の進展がもたらす利便性による、人間関係の希薄化、体力の低下などの諸問題が顕在化しています。このような中、心身の両面に影響を与える文化としてのスポーツは、体力の向上はもとより、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、生きる力を育むなど人づくりとして大きな意義を有しています。

本県では、スポーツの持つ多様な意義や機能を充分踏まえ、県民の誰もが生涯にわたって豊かなスポーツライフを送ることができるスポーツ環境の実現に向け、「県民総スポーツの推進」を基本理念として掲げ、「とちぎスポーツ振興プラン21（改訂版）」を策定いたしました。

県民の皆さまには、このプランによって県のスポーツ振興施策への理解を深めていただき、主体的にスポーツ活動に取り組まれるようお願いいたします。

また、市町村や関係機関・団体におかれましては、このプランを共通の目標として、県との連携・協力のもとに、効果的に施策が展開されることを期待します。

結びに、この振興計画の策定にあたり御尽力いただきました栃木県スポーツ振興審議会委員の皆様をはじめ、御協力いただきました多くの方々に厚くお礼申し上げます。

平成18年3月

栃木県教育委員会
教育長 平間 幸男